

案 内

2026 年度 熱処理大学のご案内

期 日：2026 年 7 月 27 日 (月) ～ 31 日 (金)
 申込締切：2026 年 7 月 17 日 (金)
 定 員：60 名 (工場見学 先着 40 名)

本講座のカリキュラムは、熱処理技術入門をテキストとして、熱処理の基礎理論と熱処理現場が抱える諸問題を結びつけた集中的な講演で構成されており、受講された皆様からご好評を頂いております。

1. 新しい材料の知識を得ることができます。
2. 熱処理の基礎を理解するのに最適です。
3. 講演の内容は平易であり、理解することが容易です。
4. 皆勤者には修了証書を授与します。

2026 年度 熱処理大学講演題目及び日程

日	時	講 演 題 目	講 師	
座学 / 講演	7 月 27 日 (月)	9:25～ 9:30	開校挨拶及び注意事項 (一社)日本熱処理技術協会 教育委員	
		9:30～12:30	鋼の状態図と熱処理理論 東京工業大学名誉教授 竹山雅夫	
	昼 食			
	13:30～15:00	構造用鋼の熱処理 日本製鉄(株) 久保田学		
	15:10～16:40	工具鋼の熱処理 大同特殊鋼(株) 森川秀人		
	7 月 28 日 (火)	9:30～11:00	雰囲気熱処理—浸炭・窒化— オリエンタルエン지니어リング(株) 木立 徹	
11:10～12:40		真空熱処理 大同特殊鋼(株) 田村和之		
昼 食				
13:40～15:10		高周波熱処理 高周波熱錬(株) 井戸原修		
座学 / 実習	7 月 29 日 (水)	12:00～16:30	顕微鏡試験の実務 (地独)東京都立産業技術研究センター 中村 勲	
		顕微鏡試料の作り方 顕微鏡の取り扱い実習 (株)ストルアス (株)エビデント		
		熱処理品の硬さ測定実習 (株)フューチュアテック		
		卓上走査電子顕微鏡による観察 日本電子(株)		
	7 月 30 日 (木)	9:30～11:00	熱処理における温度管理 (株)チノー 仲摩 崇	
		11:10～12:10	鋼材の簡易鑑別法 (株)山本科学工具研究社 山本正之	
		昼 食		
		13:10～15:30	温度測定と制御機器の取り扱い実習 (株)チノー	
		鋼材の火花試験実習 (株)山本科学工具研究社		
	15:30～16:30	修了式		
工場見学	7 月 31 日 (金)	午前	第一熱処理工業(株)	
		午後	JFEスチール(株)	

- <参加費> テキスト代「全面改訂 熱処理技術入門」を含む
 正会員 77,000 円 (税込) 維持会員 77,000 円 (税込) *1
 非会員 99,000 円 (税込)
 *1 維持会員(1口)の場合 1 人のみ適用, 2 人目からは非会員価格適用。2 口以上は, 適用人数に限りはありません。
 * 8 月 1 日 (金) の工場見学は, 自由参加となります。不参加であっても, 参加費に変更はありません。
- <開催場所> 東京科学大学 西 9 号館コラボレーションルーム 他
 〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2-12-1
- <工場見学> ・集合・解散場所は東京駅周辺の予定です。バスにて見学する工場にお連れします。
 ・工場見学につきましては, 同業者の見学をお断りする場合がございます。
 ・服装 半ズボンなど肌の露出の多い服装, サングラスなどはご遠慮ください。帽子(あれば作業帽)をご持参ください。
- <注意事項> (1) 申込受信後, 自動返信にて受領メールをお送りします。受領メールが届かない場合, 上記問合せ先へご連絡ください。
 (2) テキスト(熱処理技術入門)・受講票は, 現地にて配布となります。
 (3) 請求書は, 受講者様宛メールにて送付いたします。
 (4) 正会員の代理参加は認められません。
 (5) キャンセルはできかねますのでご了承ください。

熱処理大学の様子

— 一座学と実習で熱処理技術の基礎が身につく —

講義

▶ 講義では「全面改訂熱処理技術入門」をテキストとして使用し、国内の著名な講師陣により熱処理の基礎理論、鋼種ごとの熱処理、雰囲気熱処理や表面硬化熱処理など熱処理技術全般について、初心者にもわかりやすい講義を集中して受講することができます。

受講者の声

- ・ 状態図や組織等の熱処理の基礎がわかりやすく、大変勉強になった。
- ・ 自社とは違う鋼種や熱処理について、聞くことができ、新たな知識を得られた。

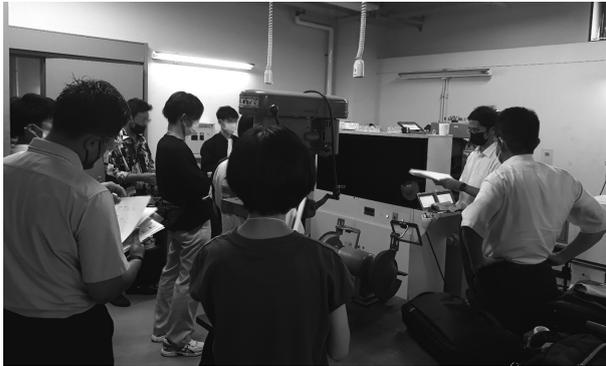


実習

▶ 実習では金属材料の様々な試験について、実際の装置や試験機を用いて講師とディスカッションしながら各種試験を体験することにより、講義で得られた知識をより深めることができます。

受講者の声

- ・ 実際に装置や試験片に触れ、相談しながら実習ができ、大変貴重な体験ができた。
- ・ 丁寧でわかりやすい説明でとても理解しやすかった。



工場見学

▶ これまでに、鉄鋼、熱処理、試験分析装置に関係する様々な工場、施設の見学をしており、普段ではあまり見ることのできない工場等の見学を行うことができます。

受講者の声

- ・ 普段見ることのない他社様の工場を見学でき、知見が広がりました。
- ・ 各種合金・鋼の基本である焼入焼戻し工程を目の当たりにする機会もあり貴重な体験ができました。



☞ 自治体の助成金制度を利用して受講料を支援して頂いた例があります。

☞ 熱処理大学は、入社1年目から若手技術者、熱処理を学び直したい方、スキルアップしたい方など幅広くご利用いただけます。

☞ 受講された皆様から好評を頂いているプログラムです。皆様のご参加をお待ちしております。

【申込方法】

下記 URL または QR コードよりお申込ください。

<https://forms.office.com/r/FV9b05LiYe>

協会 HP からもお申し込み可能です。

【問い合わせ】

(一社)日本熱処理技術協会 事務局

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号 (鉄鋼会館6階)

TEL 03-6661-7167 E-mail jsht-honbu@jsht.or.jp

お申込はこちら

2026年度 熱処理大学申込
【(一社)日本熱処理技術協会】

